

## アジア最大級の国際短編映画祭 ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2019 21年目の映画祭はオンライン開催で東京発全国へ！〈開催期間：5月29日（水）～6月16日（日）〉

**世界130の国と地域から集まったおよそ1万本の中から約200作品を厳選！**

**翌年のアカデミー賞候補を安藤桃子さん、かたせ梨乃さん、中江有里さん、永瀬正敏さんらが審査  
 第91回米国アカデミー賞、カンヌ映画祭受賞&ノミネート作品を日本初公開！**

米国アカデミー賞公認・アジア最大級の国際短編映画祭、ショートショート フィルムフェスティバル & アジア（略称：SSFF & ASIA）2019の上映作品ラインナップが決定しました。新たなステージに立つ21年目は、世界130の国と地域から応募されたおよそ10,000本の作品の中から厳選された約200作品を、東京会場のほか、日本全国で視聴いただけるオンライン会場でも紹介。セレモニーのライブ配信も予定しており、全国の方々に映画祭を楽しんでいただきます。

日本初公開となる第91回アカデミー賞短編実写部門受賞作品や、アルフォンソ・キュアロン監督（『ローマ』）による初期作品、『アラジン』主演のナオミ・スコット、ギャスパール・ウリエル（『たかが世界の終わり』）、ジェレミー・アイアンズ（『運命の逆転』）など世界の名監督、名俳優によるショートフィルムもそろいました。

更に、今年より合計4作品が推薦できることになった、翌年のアカデミー賞につながるオフィシャルコンペティション、ノンフィクションの部門に加え、CGアニメーション部門、地球を救え！部門 supported by リンレイなど計10部門と、子役がきらりと光る「チャイルドアクターズプログラム supported by テアトルアカデミー」、「Shibuya Diversityプログラム」、「戦争と生きるカプログラム supported by 赤十字」など多様なジャンルでショートフィルムを紹介いたします。

また、新たにスタートする「U-25プロジェクト supported by 日本セーフティー」では25歳以下の国内監督による5分以下の作品を、「Ladies for Cinema Project」では世界の女性監督を特集します。

Cinematic Tokyo部門では東京都との製作作品『ホセのトーキョー夢物語』（TVシリーズ「ナルコス」のディエゴ・カターニョ主演）を特別上映。先駆けて予告編を本日解禁いたします。

報道関係者様向けのオープニングセレモニーは5月29日（水）、一部を除く、各部門の優秀賞・グランプリは6月16日（日）の授賞式で発表となります。

### 注目作品情報

### 日本初公開！第91回アカデミー賞短編部門受賞&ノミネート作品を上映！



第91回アカデミー賞短編実写部門受賞  
『スキン』（Skin）



第91回アカデミー賞短編ドキュメンタリー部門  
ノミネート『ブラックシープ』（Black Sheep）



第91回アカデミー賞短編アニメーション部門  
ノミネート『週末に』（Weekends）

### 注目の オンライン開催

### オンライン開催で全国にSSFF & ASIAを発信！ セレブリティ出演作や25歳以下の若手監督、子役にフォーカスした特集などをオンライン限定公開

セレブリティ出演&監督作品や世界の映画祭で受賞、ノミネートした作品の特集、25歳以下の若手監督にフォーカスした特集の他、5分以下のショートフィルムを集めた「Very Shortsプログラム」、子役がきらりと光る作品を集めた「チャイルドアクターズプログラム」など、オンライン開催でしか見られない作品を多数ラインナップ！国内最大級の映画・ドラマレビューサービス フィルマークスと連動したレビューやコメント投稿機能で、観た人と感想や想いをシェアできるほか、イベントや上映会場の様子をライブ配信にてお伝えします。

### セレブリティ&マエストロ ショートプログラム

### U-25プロジェクト supported by 日本セーフティー

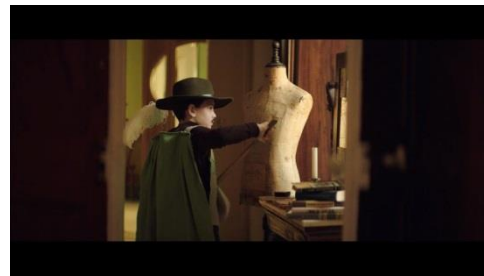
### チャイルドアクターズプログラム supported by テアトルアカデミー



『アラジン』のナオミ・スコット主演  
『ハロー・アゲイン』（Hello, Again）



13歳の中学生監督作がノミネート  
『トイペ！』（Toipe!）



世界中の輝く子役にスポット！  
『勇敢な銃士』（The Musketeer）

## SSFF & ASIA 2019 オフィシャルコンペティション審査員（五十音順、敬称略）

インターナショナル、アジアインターナショナル、ジャパン各部門を審査し、各部門優秀賞およびグランプリ：ジョージ・ルーカスアワードを決定する審査員。2004年よりアカデミー賞公認映画祭となったSSFF & ASIAでは、これまではグランプリ作品1点が翌年のアカデミー賞短編部門ノミネート候補となっていました。今年より各部門優秀賞をアカデミー賞候補として推薦できる権利を獲得いたしました。



**安藤桃子**（映画監督）

1982年、東京生まれ。2010年『カケラ』で監督・脚本デビュー。2011年、初の長編小説『0.5 ミリ』を出版。同作を監督、脚本し、第39回報知映画賞作品賞、第69回毎日映画コンクール脚本賞、第18回上海国際映画祭最優秀監督賞などその他多数の賞を受賞。2018年 ウタモガタリ CINEMA FIGHTERS project「アエイオウ」監督・脚本。高知県の映画館「ウィークエンドキネマM」代表。「表現集団・桃子塾」、塾長。現在は高知県に移住し、チームと共に映画文化を通じ、日本の産業を底上げするプロジェクトにも力を注いでいる。また情報番組「news zero」ではゲストコメンテーターとしての出演や『プレスラボ』のCM出演、自然派化粧品『江原道』のイメージキャラクターを務めるなど、活動の幅を広げている。



**かたせ梨乃**（女優）

大学在学中にモデルとしてデビュー。NTV「11PM」で注目され、ドラマ『大江戸捜査網』にて女優としての活動開始。その後、映画『極道の妻たち』に出演し第10回日本アカデミー賞・助演女優賞を受賞、人気を博す。第18回日本アカデミー賞では、『東雲楼・女の乱』にて主演女優賞を受賞。数多くの映画、テレビ、CM等に出演している。女優のみならず、水着・着物のプロデュース兼モデルを務めるなど活動の幅を広げている。



**ジーナ・デラバルカ**（Show Me Shorts 映画祭（ニュージーランド）フェスティバルディレクター）

米国アカデミー賞公認ニュージーランドの映画業界をリードする国際映画祭 Show Me Shorts映画祭の創設者兼フェスティバルディレクター。最近ではニュージーランドでの映画業界への貢献が認められ、ニュージーランド女王よりニュージーランド・メリット勲章を授与された。Show Me Shortsでの活躍の他にも、国際ショートフィルムコンファレンス団体メンバーとして、ショートフィルムのプロモーションと国際的な交流に力を入れている。



**中江有里**（女優・作家）

女優・作家。1973年大阪府生まれ。法政大学卒。89年芸能界デビュー。映画『学校』、『風の歌が聴きたい』などに出演、2019年『海辺の映画館－キネマの玉手箱』が公開予定。著書に『わたしの本棚』（PHP研究所）、最新刊『残りものには、過去がある』（新潮社）など。読書に関する講演や、小説、エッセイ、書評も多く手がける。現在、文化庁文化審議会委員、TBSテレビ番組審議会委員を務めている。



**永瀬正敏**（俳優）

83年『シオンベン・ライダー』でデビュー。『息子』で日本アカデミー賞他国内10映画賞の主演・助演男優賞を受賞。カンヌ国際映画祭・芸術貢献賞受賞の米映画『ミステリー・トレイン』、ロカルノ国際映画祭グランプリの香港映画『アジア・ビート オータム・ムーン』、リミニ国際映画祭グランプリのアイスランド映画『コールド・フィーバー』などの海外作品でも主演を務める。台湾映画『KANO』で中華圏以外の俳優では史上初となる金馬奨最優秀男優賞にノミネート。カンヌ国際映画祭・ある視点部門オープニング作品『あん』では国内外の男優賞多数受賞。『あん』『パターン』『光』とカンヌで出演作が3年連続ノミネートされたアジア初の俳優となった。平成29年度芸術選奨・文部科学大臣賞受賞。

## 【上映プログラムの構成】

(1)『コンペティション』(部門)・公募プログラム：オフィシャルコンペティション（ジャパン部門、アジア インターナショナル部門、インターナショナル部門）のほか、ノンフィクション、環境、CGアニメーション、東京などをテーマとした全10部門で各優秀賞が決定。オフィシャルコンペティション3部門の優秀賞からグランプリが決定、また、オフィシャルコンペティションの各優秀賞、およびノンフィクション部門の優秀賞、合計4作品が米国アカデミー賞短編部門のノミネート候補作品となります。

(2) その他のプログラム：Ladies for Cinema Project、韓国、台湾の映画祭とのコラボレーションプログラム、戦争と生きるカプログラムなどを上映。セミナーやイベントも予定。『コンペティション』、『スペシャルプログラム』は、会期中各会場にて、数分から最大約30分のショートフィルム作品を複数集約し、合計約110分間を1スロットとし、無料上映いたします。

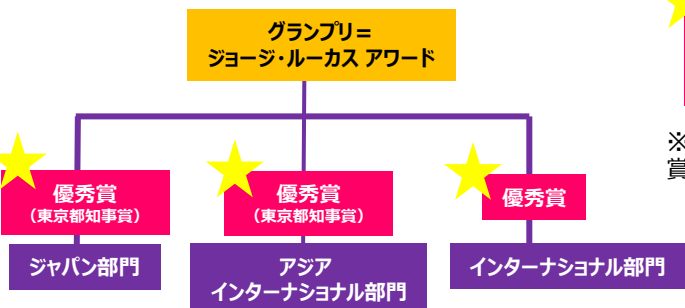
## 【オンライン会場】

U-25プロジェクト、戦争と生きるカプログラムのほか、アカデミー賞やカンヌ映画祭受賞＆ノミネート作品、海外のセレブリティ出演作品などをインターネット上で配信。観光映像大賞ファイナリスト作品も紹介。オンライン会場では、1作品ごとの視聴が可能となります。

一部を除く、各部門の優秀賞・グランプリ作品は6月16日（日）に行われるアワードセレモニーで発表となります。

- また本映画祭の開催に先駆けて、5月29日（水）には、オープニングセレモニー（いずれも招待制イベント）を開催予定です。
- セレモニーの概要につきましては別途、ご取材案内状をお送りさせていただきます。

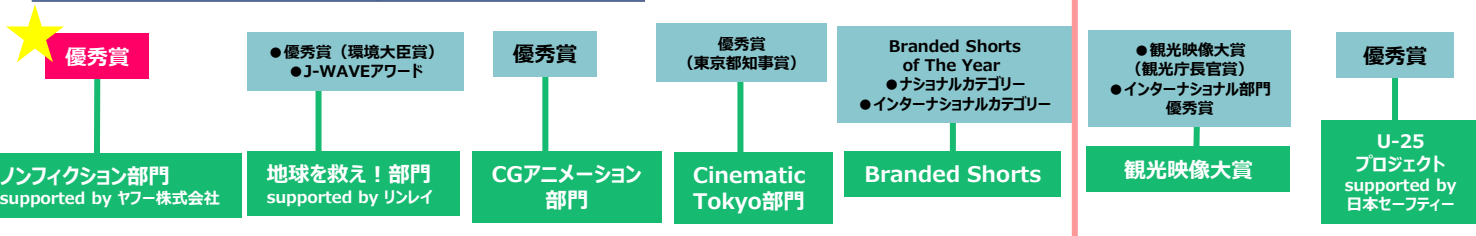
### <オフィシャルコンペティション（部門）構成図>



米国アカデミー賞短編部門  
ノミネート候補

※アカデミー賞公認映画祭：公認映画祭で受賞することで、アカデミー賞の短編部門の参加資格を得ることができます。

### <その他のコンペティション（部門）・公募プログラム>



### オンライン会場

## 【ショートショート フィルムフェスティバル & アジア 2019 概要】

- 開催期間：5月29日（水）～6月16日（日）
- 上映会場：東京 計5会場予定 およびオンライン会場
- ※開催期間は各会場によって異なります。また、変更になる場合もございます。
- ・5月30日（木）～6月2日（日） iTSCOM STUDIO & HALL 二子玉川ライズ
- ・6月6日（木）～6月9日（日） 表参道ヒルズ スペース オー
- ・6月11日（火） 赤坂インターシティコンファレンス the AIR
- ・6月11日（火）～6月14日（金） アンダーズ 東京 Andaz Studio
- ・6月13日（木）～6月15日（土） シダックス・カルチャーホール
- 一部の有料イベントを除き、全ての上映会場ともに無料上映となります。
- 事前予約はオフィシャルサイトにて4月24日（水） 14:00～受付
- ※当日券もございます。
- オフィシャルサイト：<https://www.shortshorts.org/2019>
- 主催：ショートショート実行委員会 / ショートショート アジア実行委員会



## 【SSFF & ASIA 2019 テーマ】「Cinematic Attitude」

映画祭20周年の節目を経て、新たなスタートをきる21年目のテーマは「Cinematic Attitude」。映画祭のビジュアルに用いた、海外から伝わり日本でも育まれたそれぞれ異なる文様には、成長、拡大、反映、繋がり、前進、芸能といった意味を含め、映画・映像の普遍的な力や、映画祭が発信していく多様性を表現しました。



## 東京都 × Short Shorts PROJECT

東京都は、「国内外の人々が東京を訪れたいくなる」企画として、SSFF & ASIAと連携して、多彩な「東京」の魅力を発信するプロジェクトを2016年から開始。東京をテーマにしたショートフィルムを世界から公募する「Cinematic Tokyo部門」をスタートするとともに、東京を舞台にしたショートフィルムの製作「Tokyo Cine-magic」を行ってまいりました。

SSFF & ASIA 2019では、3年目となるCinematic Tokyo部門の上映と、3作品目となる製作作品『ホセのトーキョー夢物語』を発表。また、**国際的なスポーツ大会が開催される東京の活気・雰囲気映像で表現し、撮影地となった東京の場所に訪れたいくなるようなショートフィルムを製作する「シネマスポーツプロジェクト」を始動**いたします。

東京都製作作品の予告編が本日解禁！本編はSSFF & ASIA 2019 でプレミア公開



東京の魅力を世界に発信！「ナルコス」のディエゴ・カターニョ主演  
東京都特別製作作品 本日より予告編解禁！

『ホセのトーキョー夢物語』（Jose's Tour de Tokyo）

監督：田中希美絵

キャスト：ディエゴ・カターニョ、ナッシュ・エジャートン、吹越満

日本 / 15:09 / コメディ / 2019

SNSインフルエンサー、アレックスの番組アシスタントの仕事で初来日したメキシコ人の青年ホセ。アレックスの無茶な要求に奮闘しながら東京の街を駆け巡ったホセは、夢のような体験をすることに。

予告編URL：[https://youtu.be/4eQ\\_C7tjOpA](https://youtu.be/4eQ_C7tjOpA)

2020年に向けた「シネマスポーツプロジェクト」始動！

東京都とSSFF & ASIAは、東京で開催される国際的なスポーツ大会をきっかけとしたショートフィルムを製作し、東京の多彩な魅力の一つとして国内外に発信する事業「シネマスポーツプロジェクト」を始動します。

国際的なスポーツ大会が開催される東京の活気・雰囲気を映像で表現し、撮影地となった東京の場所に訪れたいくなるような作品を目指します。

これまでSSFF & ASIAが輩出してきた監督をはじめとするクリエイターたちの人材を活用し、国内外に東京の魅力を広く浸透させるとともに、映画祭受賞者の認知度向上、本映画祭の魅力向上、若手映像制作者の育成を図ります。

製作したショートフィルムは、SSFF & ASIA 2020で上映するほか、国内外の映画祭での上映、東京都の観光プロモーションにおける活用など、様々な機会を通じて発信してまいります。

クリエイターズセミナー 作家性と娯楽性、これからの映画制作を語る



『リンダ、リンダ、リンダ』や『苦役列車』の山下敦弘監督がセミナーゲストとして登場。監督のキャリアを振り返り、作家性も温存させながら娯楽映画を作り続ける独自のスタイルや、これからの映画制作を語ります。

【山下敦弘監督プロフィール】

1976年愛知県生まれ、大阪芸術大学芸術学部映像学科卒。

卒業制作の『どんてん生活』（99）が国内外で高い評価を受ける。その後、女子高生がバンドを組む青春映画『リンダ リンダ リンダ』（05）がスマッシュヒット。以降『天然コケッコー』

（07）『マイ・バック・ページ』（11）『苦役列車』（12）『もらとりあむタマ子』（13）『オーバー・フェンス』『ぼくのおじさん』（16）等。近作『ハード・コア』（18）で芸術選奨文部科学大臣新人賞を受賞。最新作はカラダカルピスのメカニズムを映画化した短編『idle time』、webにて誰でも視聴可能。独自の作家性と娯楽性とをミックスさせながら様々な題材を撮り続けている。

日時：6月9日（日）15：40～ 17：30

会場：表参道ヒルズ スペースオー

料金：無料

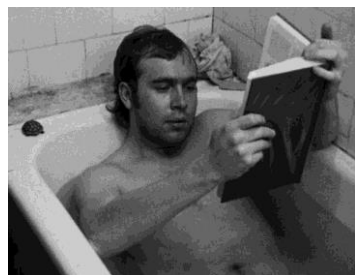
事前予約は公式サイトにて4月24日（水）14:00～受付 ※当日券もございます。

講師：山下敦弘

※講演内容は、当日、若干変更となる可能性があります。

## 各コンペティション、スペシャルプログラムから注目作品をご紹介します！

## 【インターナショナル部門 特別上映①】



『ローマ』のアルフォンソ・キュアロン22歳の初期作品  
フレンチ・ニューウェーブの香り漂うショートフィルム

『カルテット・フォー・ジ・エンド・オブ・タイム』(Quartet for the End of Time)  
監督：アルフォンソ・キュアロン / メキシコ / 23:48 / ドラマ / 1983

周りの世界から孤立して孤独の中で暮らす男。

## 【インターナショナル部門 特別上映②】



フランスの超美男子 ギャスパール・ウリエル（『たかが世界の終わり』）出演作品

『試練』(ORDEAL)  
監督：Sacha Barbin / フランス / 15:00 / コメディ / 2017

ちょうどティータイムの時間、カプラン氏のドアを叩いたのは謎の若き青年。予期せぬ来客にカプラン氏はどうする。

## 【アジアインターナショナル部門 特別上映】



人気韓国ドラマ「オクニョ」のコ・ス主演！

『ホワイトデビル 金曜夜のタクシードライバー』  
(White Devil; Taxi Driver on Friday Night)  
監督：Seung-won Park / 韓国 / 16:08 / スリラー / 2018

タクシードライバーのキョン・スは800万ウォンがどうしても必要だった。そこで、誘拐を実行する。

## 【ノンフィクション部門 supported by ヤフー株式会社】



第91回アカデミー賞短編ドキュメンタリー部門ノミネート作品

『ブラックシープ』(Black Sheep)  
監督：Ed Perkins / イギリス / 26:47 / ノンフィクション / 2018

黒人の少年は人種差別主義者と仲間になることを決めた。

## 【地球を救え！部門 supported by リンレイ 特別上映】

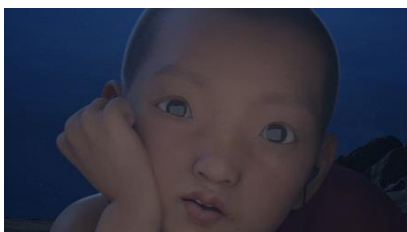


ジェレミー・アイアンズ（『戦慄の絆』『運命の逆転』）主演

『おじいちゃんの願い』(I Wish For You)  
監督：Stuart Rideout / イギリス / 5:05 / ドラマ / 2016

長い間眠っていた手紙に記された祖父の強い想い。時を超えて語り継がれる愛と希望をこの世界に送る。

## 【CGアニメーション部門 特別上映】



未来のCGスペシャリスト！  
デジタルハリウッド デジタルフロンティアグランプリ2019 ベストCGアニメーション賞受賞

『レディエイト』(Radiate)  
監督：田中謙光 / 日本 / 8:30 / アニメーション / 2018

1991年、誰も知らない島の話。その島の集落には「文明の進歩は天災を起こす」という教えがあり機械の所持・使用の禁止をしていた。そして今日もまた神聖な生き物に祈りをささげ恒例の儀式が始まろうとしていた...

## 各コンペティション、スペシャルプログラムから注目作品をご紹介します！

### 【Ladies for Cinema Project】



世界の女性フィルムメーカーを応援するプロジェクト  
女性ならではの視点で描かれた力強い作品群

ONLINE  
でも一部公開

『彼女』(She)

監督：More Raça/ コソボ・フランス / 12:27 / ドラマ / 2018

父に早婚を仕組まれたザナは、勇気ある決断を迫られる。

### 【世界が認めた作品集】



カンヌ映画祭、SXSW、バームスプリングス国際短編映画祭で  
ノミネート&受賞！

ONLINE  
限定

『キャロライン』(Caroline)

監督：Celine Held & Logan George / アメリカ / 11:54 / ドラマ / 2018

真夏のテキサスで起きた思いがけないピンチ。6歳の少女は大きな決断を迫られる。

### 【Shibuya Diversity プログラム】



人種、宗教、移民、LGBTQ…  
世界のDiversityを考えるドラマの数々

ONLINE  
でも一部公開

『特別な日』(Anniversary)

監督：Angelica Germanà Bozza / ドイツ / 14:17 / ドラマ / 2018

妻を亡くした若き父と9歳の娘は、トルコを去り、ドイツで新しい生活を始めた。しかし、家族亡くした喪失感は消えないまま。彼女の命日、二人は生前彼女が大切にしていた習慣を自分たちなりの方法で受け継ぐことにした。

### 【戦争と生きるカプログラム supported by 赤十字】



戦後にめざましい復興を遂げた日本だからこそ、今みんなで考えたい  
「世界中の生きる力をどう未来につなぐ？」

ONLINE  
でも一部公開

『架空の銃弾』(Imaginary Bullets)

監督：Sean Oliver/ アメリカ / 12:50 / ファンタジー / 2018

不思議な現象が起きていることに動揺する男の子と女の子。それは世の中にどんどん拡散していき、大惨事に。止まらない「現象」にやがて二人はある発見をする。

### 【韓国・アジアナ国際短編映画祭プログラム】



韓国最大級の国際短編映画祭とコラボレーション！  
アニメや時代劇など、時空を超えた作品を上映

『成功の秘密』(Excuses of My Success)

監督：Sang-hyuk Park / 韓国 / 19:17 / ドラマ / 2018

19世紀末の大韓帝国は階級社会で統制されていた。ある男は他人のアイデンティティーを盗み、いとも簡単に地位と名誉を手にするが、果たしてこのまま罪から逃れられるのか？

### 【台湾・高雄映画祭プログラム】



台湾・高雄映画祭とコラボレーション！  
老若男女が楽しめる作品をジャンル豊かに上映

『ルソン』(Luzon)

監督：Wei-Liang Chiang / 台湾 / 13:01 / ドラマ / 2018

南シナ海のどこか、中国から放射性廃棄物が流れついたことをきっかけに海上にいた台湾人とフィリピン人漁師の論争が始まる。



## 会期中のイベント情報

## 【第3回キテミル川越ショートフィルム大賞授賞式とノミネート作品上映】

みんなキテミル!? 川越の魅力を発信するショートフィルムを一挙上映!

川越市では、市内の魅力ある地域資源を発掘し、映像による発信を行うことを目的として、市内で撮影をおこなった映像作品を対象としたコンテスト「キテミル川越ショートフィルム大賞」を開催しています。大賞作品・ノミネート作品は映画祭での発表後、YouTube「川越市チャンネル」での配信や市内での上映会を予定しています。

日時：6月8日（土）13:30～15:20

会場：表参道ヒルズ スペース オー

料金：無料

## ■ゲスト

井上 博貴（第1回キテミル川越ショートフィルム大賞受賞監督）

松本 蘭（ヴァイオリニスト）

川合 善明（川越市長）

別所 哲也（SSFF &amp; ASIA代表）



蔵造りの町並み

## 【アンダーズ シネマサロン &amp; アンダーズ 東京プログラム上映】

オープン5周年のアンダーズ 東京会場限定のプログラム上映に加え、地上247mのテラス（Andaz Tokyo Rooftop Terrace）で特別な1日限定の上映会を実施。

※アンダーズ 東京 アンダーズ サロンでの限定プログラムは

6月11日（火）～ 6月14日（金）に上映。

日時：6月14日（金）18:50～19:50

会場：アンダーズ東京（虎の門ヒルズ）

料金：無料



Andaz Tokyo Rooftop Terrace

## 【BRANDED SHORTS】

企業・団体がブランディングにおける顧客とのコミュニケーションを目的として制作されるブランデッドムービー。

2016年に始まった「BRANDED SHORTS」では世界から集まったブランデッドムービーの上映のほか、ブランデッドムービーに関するイベントを開催いたします。

日時：上映 6月11日（火）～ 6月14日（金）アンダーズ 東京  
イベント 6月11日（火）13:00 -14:00、14:30～16:50

会場：赤坂インターシティコンファレンス the AIR

料金：無料

BRANDED  
SHORTS

※本リリースの記載事項（上映作品・イベントゲストなど）は予告なしに変更になる可能性があります。

## 【本件に関するお問い合わせ先】

ショートショート フィルムフェスティバル &amp; アジア PR事務局（株式会社サニーサイドアップ内）

担当：児玉（070-3191-4995）、滝口、武田

TEL：03-6894-3200 / FAX：03-5413-3050 / E-mail：[SSFF@ssu.co.jp](mailto:SSFF@ssu.co.jp)

ショートショート実行委員会 担当：田中

TEL：03-5474-8201 / FAX：03-5474-8202 / E-mail：[press@shortshorts.org](mailto:press@shortshorts.org)

【本資料に関する画像については、下記よりダウンロードいただけます】

[https://drive.google.com/drive/folders/1MIEmMZuqm9H\\_Iz20Iluw-f8Y\\_nlhHvv8?usp=sharing](https://drive.google.com/drive/folders/1MIEmMZuqm9H_Iz20Iluw-f8Y_nlhHvv8?usp=sharing)